



東京岡山県人会の平成十三年度総会と第五十二回県人の集いが、九月七日、東京・赤坂プリンスホテルで約四百五十人の参加のもと盛大に開催されました。各界で活躍する県出身者のほか、地元岡山からは石井正弘岡山県知事をはじめとする行政関係者、さらには岡山経済界の代表者の方々にも多数参加していただき、懐かしいふるさとの話と味で交流を深めました。

まず総会では、会長に小長啓一アラ

第五十二回岡山県人の集い

賑やかに開催



発行者
東京岡山県人会
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-6-3
都道府県会館10階
岡山県東京事務所 内
TEL 03-5212-9080
FAX 03-5212-9083
E-mail:
tokyo_okayamaken@tdfk.or.jp

ピア石油社長、副会長に橋本徹富士銀行会長が再任され、海外出張中の小長会長に代わり、橋本副会長が、「県人会が大きく飛躍し、郷土岡山の発展を支えていきたい」と挨拶されました。

続いて、橋本龍太郎元内閣総理大臣の祝辞、石井岡山県知事から郷土岡山の近況報告を兼ねた祝辞をいただいた後、色鮮やかなハッピー姿の県人会役員と来賓の方々により岡山地酒の四斗樽が威勢の良い「ヨイシヨ」のかけ声に合わせ鏡開きされ、県人会名誉顧問の岸本泰延昭和電工顧問の首頭で乾杯し、集いの幕が開かれました。

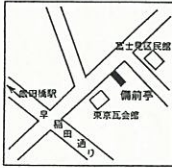
岡山、倉敷、津山地方等九つのテーブル毎に出身者が集まり、岡山名物のばら寿司やままかり、地酒、マスカットなど懐かしいふるさとの味を楽しみながら親睦と交流を深め、井出紘一郎県議会議長の中締め挨拶まで、和やかな歓談の輪が広がりました。なかでも今年、赤磐郡赤坂町から来られたスタッフの方による手作りのばら寿司が振る舞われ、大いに人気を博しました。

現在、事務局では15店を把握しております。今号はその内6店を取り上げました。この記事の充実を図るため、会員の皆様方からの情報をお待ちしております。

ご存じですか



支那そば びせん亭

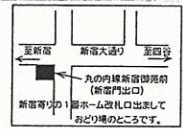


■ 営業時間
11:30~22:00
定休日 日・祝祭日
(6~9月は土も休)
☎5276-2339

- ・明るい夫婦2人の家庭的な雰囲気が漂う店内。
- ・席に着くと、まず炊き込みご飯の俵むすびが2つでてくる。
- ・メニューは、支那そば500円からという割安値段。



寿司屋 美苑寿司

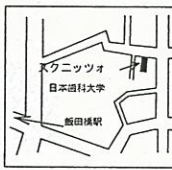


■ 営業時間
11:00~14:30
17:00~23:00
☎3353-2840

- ・新鮮で豊富なネタ、手頃な値段で味わえる特上のすし、特にひかりものは絶品。
- ・都内ではなかなかお目にかかれない岡山の酒「嘉美心」が飲める。
- ・メニューにはないが、ご主人に頼めば本場にも負けない岡山の味「祭寿司」が味わえる。
- ・地下鉄丸の内線、新宿御苑前の出口にある交通便利な店。



イタリア料理 スクニッツォ

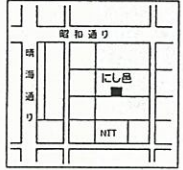


■ 営業時間
11:30~14:00
17:30~0:00
ラストオーダー22:30
定休日 日曜・祝祭日
☎3263-7567

- ・白色と木肌で統一されたインテリアに照明が映える広い店内。
- ・厳選素材が生きるイタリア料理とおいしいワインに舌鼓。
- ・みんなでワイワイ楽しめるパーティープランも用意。



とんかつ にし色

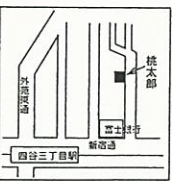


■ 営業時間
11:00~15:00
17:00~21:00
☎5565-2941

- ・御主人が、脱サラして始めた「トンカツ屋さん」。
- ・味は、昼間の行列を見れば、一目瞭然。
- ・定食に付く、豚汁も絶品！
- ・夜はお酒を飲みながら、故郷の話を。



居酒屋 桃太郎

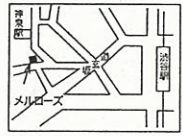


■ 営業時間
18:00~23:00
☎3355-0385

- ・名物は、ご主人が考案した「桃太郎鍋」。
- ・昆布だしをベースに、牛肉や季節の野菜をたっぷり使ったヘルシーな鍋。
- ・仕上げは、鍋にうどんを入れて、ご主人の話と共に、身も心も温まる。



ディナーバー メルローズアベニュー



■ 営業時間
11:30~14:30
17:30~4:00
☎5458-5566

- ・渋谷道玄坂の中程から少し入った閑かな場所にある、落ち着いた雰囲気大人のお店。
- ・ボリュームのある無国籍料理と豊富なドリンクで仲間同士気軽に飲食できる。
- ・野球に詳しいご主人、ふるさとの話しに花が咲く。

岡山ゆかりのひと

直木賞作家 重松清氏に 岡山県文化特別顕賞が贈られる

平成十三年九月二十八日に岡山県東京事務所において、岡山県久米町出身の直木賞作家重松清氏に石井岡山県知事から「岡山県文化特別顕賞」が贈られました。



受賞後の懇談で、重松氏は「私は転勤族の子供でしたが作品中の風景や街は岡山をイメージしている部分があります。」最近
は多忙でなかなか帰郷できないが、両親と優しい祖母の待つ久米町の実家での正月が何より
の楽しみで「岡山は私にとって大切な存在です。」など、郷土岡山に寄せる熱い思いを語られました。
重松氏は、現在東京において作家活動と多くのペンネームを持つフリーライターとしての活動の両方を超過密なスケジュールでこなす売れっ子作家であり、まさに旬の時代を担う人と言えます。特に現代の家族やいじめ問題などをテーマとした作品を次々と発表し、坪田譲治文学賞、山本周五郎賞に輝き、平成十三年一月には「ピタミンF」で第一二四回直木賞を受賞されました。その活躍が岡山県を全国にアピールし、県民に多くの感動と喜びを与えたとし、今年度岡山県が創設した「岡山県文化特別顕賞」の受賞となりました。
重松氏の今後益々の活躍が期待されるところで。
文責 岡山県教育庁文化課

岡山トピックス

IT国際シンポジウム等開催

九月十七日、「東アジアIT協力会議」(外務省主催、ASEAN十カ国+中国・韓国・日本)が岡山で開かれたのを機に、「IT国際シンポジウムim岡山」をコンベンクス岡山で同日開催しました。

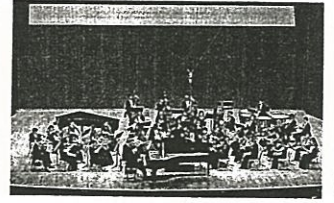
各国の政府・企業関係者ら約四百人が参加したシンポジウムは、情報の地域間格差(デジタル・デバイド)は正がテーマ。片山総務大臣の基調講演、石井知事によるプレゼンテーション



岡山フィルハーモニック管弦楽団 東京記念公演開催決定

岡山フィルハーモニック管弦楽団は、平成四年に文化庁の支援を得て、岡山シンフォニーホールを中心として設立されたプロオーケストラです。
このオーケストラは、岡山にゆかりのあるメンバーを中心として構成されており、年二回の定期演奏会や児童のための音楽鑑賞教室・県内の学校に出張するスクールコンサート等、各種の演奏会を行い、レベルの高い演奏を提供

するオーケストラとして好評を受け、平成十二年には「第一回岡山芸術文化賞」グランプリを受賞しました。
設立以来、着実な歩みを続ける「岡フィル」も平成十四年には創立十周年を迎え、これを記念して、初めての東京記念公演を開催することになりました。
皆様方の温かいご支援を賜りますようお願いいたします。



う、よろしくお願いたします。

記
〔日 時〕平成十四年九月八日〔日〕午後三時開演(午後二時三十分開場)
〔会場〕紀尾井ホール〔千代田区紀尾井町六一五〕
〔出演予定〕指揮者：小泉和裕、ソリスト：松本和将(岡山出身・ピアノ)
※曲目、入場料等は未定。
詳細は次号でご案内します。

事務局からのお知らせ

・新規会員のご紹介
県人会では、新しい会員を随時募集しています。職場、知人等で入会を希望される方がおられる場合は、入会申込書を送付しますので、事務局までご連絡ください。
・住所等変更手続き
県人会では、会員の皆様に観光、特産品等の情報を提供したり、会員名簿の配布等を行っています。住所等の変更が生じた場合には、必ず事務局まで一報ください。
・県人会会報に関するご意見等の募集
今後の会報をよりよいものとするため、内容等について、皆様方からのご意見・ご要望をお待ちしています。

「おかやま教育の日」制定

岡山県では、十一月一日を「おかやま教育の日」、一日から七日までを「おかやま教育週間」とする条例を全国で初めて制定しました。
第一回の今年は、一日におかやまシンフォニーホールで記念式典、千葉紘

来年には全国マルチメディア祭も予定されており、「IT先進県おかやま」が国内外に広く認められつつあります。



このほか、県内全域で大小合わせて約千七百の事業を展開。学校のみならず県民みんなで「教育」を考え、参加する契機

・連絡先
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-16-13
都道府県会館10F 岡山県東京事務所内
東京岡山県人会事務局
TEL 03-5212-9080
FAX 03-5212-9083
E-mail: tokyo.okayamaken@dfk.or.jp